

「八ツ場ダム見学会」のご案内

電力土木技術協会では、更なる会員サービスの向上に向けて、企画委員会と事務局を中心に、60歳以上の会員の方を対象とした新たな会員制度、取り組みについて検討を進めております。

今回、新たな取り組みの第1弾として、下記の通り、紅葉の中での懇親会・宿泊を伴う施設見学会を計画しました。これまで目にすることが少なかった国土交通省のダム建設現場の見学会であり、ご家族の方も参加いただける内容となっています。会員の皆様にご活躍されている電力土木の分野とスケールを、ご家族の方にも間近に感じていただけます。

今しか見られない大規模なダム建設現場を巡る「八ツ場ダム見学会」(八ツ場ツアーに参加)ですので、お仲間で声をかけ合い、奮ってご参加くださるようお願いいたします。
なお、60歳以上の方に限らず若手、中堅の方も参加可能です。

☆八ツ場ツアー(国土交通省八ツ場ダム工事事務所主催)
八ツ場最先端技術見学コース 学べる! ダム・防災技術! 土木技術者・土木系学生向けコース(国土交通省八ツ場ダム工事事務所の土木技術者が案内・説明を実施)
http://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000707201.pdf

記

- 見学会日時 : 平成30年11月23日(金)～24日(土)
(八ツ場ダム見学: 平成30年11月23日(金) 15:15～90分)
- 募集人員 : 25名(内: 夫婦同伴 5組 最小催行人数 15名)
- 申し込み期限; 10月12日(金) 事務局着、ただし定員に達した時は申し込み期限前でも締切ります。
- 参加費 : 27,000円/人(宿泊費, 懇親会費, 現地交通費)
- 集合 : 11月23日(金)14:20 川原湯温泉駅(電車で来られる方)
14:30 道の駅「八ツ場ふるさと館」(車で来られる方)
15:15～ 八ツ場ダム見学
17:00 宿泊施設に移動
19:00～ 宿泊施設にて懇親会

11月24日(土) 8:50 宿泊施設玄関前集合
9:00 出発
10:30～11:30 富岡製紙場見学
10:40～12:20 貫前神社
13:00頃 高崎駅到着
解散

見学時にはヘルメットは用意しますが、雨具および汚れてもよい服および靴は各自ご持参ください。

6. 宿泊施設 フォレストリゾート コニファーいわびつ
群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町 4399
<https://www.iwabitsu.co.jp/>
7. その他 ご夫婦で参加される方は2人部屋を用意しております（先着5組）。
また、ご家族およびお仲間に参加される方は、一部屋最大5人まで宿泊可能です。
お一人で参加される方は相部屋（3～4人）となります。
8. 申し込み方法 お申し込みはWEBまたはファックスでお送りください。
9. 連絡先 電力土木技術協会 電話番号 03-3432-8905 担当：岡田

60歳以上の方を対象とした新たな会員制度等については、詳細が確定次第、会員の皆様へご案内いたします。

以上



ハッ場ダム（見学箇所及び集合同所図）

ハッ場ダム位置図



アクセス

■お車で
関越自動車道

渋川伊香保I.C 国道17号 10分 白井上宿信号 国道353号・145号 60分

■電車で
特急「草津号」

上野駅 JR 2時間20分 長野原草津口駅

ハッ場ダム周辺

ハッ場ダム周辺図



道の駅

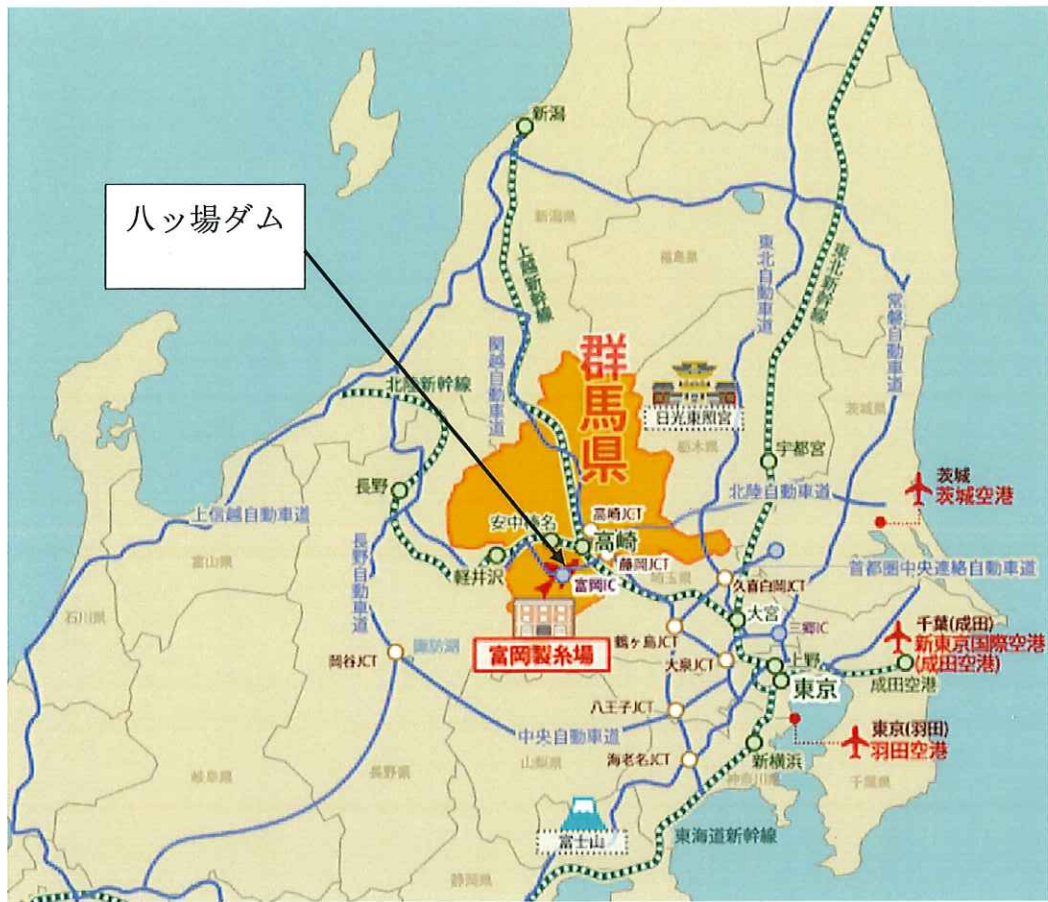
「ハッ場ふるさと館」



②ダム下部 (左岸下流)

なるほど! やんば資料館

富岡製紙場、貫前神社位置図



富岡製紙場

富岡製糸場は、明治5年(1872年)に明治政府が日本の近代化のために設立した模範器械製糸場です。

明治維新後、政府は日本を外国と対等な立場にするため、産業や科学技術の近代化を進めました。そのための資金を集める方法として力を入れたのが、生糸の輸出でした。政府は生糸の品質改善・生産向上と、技術指導者を育成するため、洋式の繰糸器械を備えた官営の模範工場をつくることを決めました。

こうして富岡製糸場が建設され、現在までほぼ変わらぬ姿で残されています。



【国指定重要文化財】貫前神社

(ぬきさきじんじゃ)



千年余を経た古木に包まれ、あたりは荘厳な空気が漂います。延喜式神名帳に名神大社として列せられている名社です。安閑天皇元年(531)に武神である経津主神(ふつぬしのかみ)と農耕と機織の神である比売大神(ひめおおかみ)が祀られています。

また、参道を下った低地に社殿がある全国的に珍しい構造で、本殿・拝殿・楼門は寛永12年(1635)3代将軍徳川家光の再建、5代将軍綱吉による大がかりな修理を経て今日に至ります。本殿・拝殿・楼門は国指定重要文化財。